

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表済事故において、製品起因による
事故ではないと判断した案件について(お知らせ)

平成20年10月21日
経済産業省商務情報政策局
製品安全課製品事故対策室

消費生活用製品安全法(昭和48年法律第31号。以下「消安法」)第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故に係る公表において、ガス機器・石油機器に関する事故及び製品起因か否かが特定できていない事故として公表した案件、並びに、製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定しているものとして公表した案件のうち別紙については、消費経済審議会製品安全部会『平成20年度第3回製品事故判定第三者委員会』における審議の結果、製品起因による事故ではない(製品事故ではない)と判断したのでお知らせします。また、併せて、被害が重大ではなかったことが判明した案件についてもお知らせします。

なお、このお知らせをもちまして、当省HP内の『製品安全ガイド』に公表している製品事故データベースより事故情報を削除します。

詳細は別紙のとおりです。

【参考】 消安法

(主務大臣への報告等)

第35条

消費生活用製品の製造又は輸入の事業を行う者は、その製造又は輸入に係る消費生活用製品について重大製品事故が生じたことを知ったときは、当該消費生活用製品の名称及び型式、事故の内容並びに当該消費生活用製品を製造し、又は輸入した数量及び販売した数量を主務大臣に報告しなければならない。

原因究明調査の結果、製品に起因する事故ではないと判断する案件

(1) ガス機器・石油機器に関する事故として公表したものの、製品に起因する事故ではないと判断する案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200700224	平成19年7月1日	平成19年7月11日	屋内ゴム管(都市ガス用)	EB10023(大阪ガス(株)品番:080-0142)	株式会社十川ゴム	火災	ガス炊飯器の釜を洗った後に、乾燥目的で釜をセットし、空焚きの状態で点火したところ、ガスゴム管が焼損及び炊飯器側面の一部が焦げた。	京都府		調査の結果、当該製品に不具合は認められず、炊飯器の釜部と燃焼部の間に当該製品が挟み込まれていたために燃焼部の炎に接触して焼損したものと判断した。
A200700277	平成19年7月22日	平成19年8月1日	半密閉式ガスふろがま(LPGガス用)	GF-51	株式会社長府製作所	火災	浴槽いっぱいに水を張り、さらに給水をし続けながら沸かしている途中でふろがまから出火し、機器本体を焼損した。	千葉県		調査の結果、あふれた水で内部のガス噴射ノズル等が冠水したためガスがバーナー部に供給されなくなり、漏れたガスに何らかの原因で着火し、燃焼したと判断した。
A200700616	平成19年10月14日	平成19年11月15日	ガストーチ	RZ-710	新富士バーナー株式会社	重傷1名	囲炉裏の炭火を起こすため、当該製品で炭に着火させようとしたところ、爆発し、両手に火傷を負った。	茨城県		調査の結果、当該製品に取り付けられたボンベが、着火した炭火の近傍に置かれたことから、炭火の輻射熱によりボンベが過熱されたため、爆発したものと判断した。
A200700662	平成19年11月11日	平成19年11月29日	石油温風暖房機(開放式)	OK-H43X	シャープ株式会社	火災	当該機器周辺が火元と見られる火災が発生した。	石川県		調査の結果、当該製品の燃料に灯油ではなく有機溶剤等を誤給油したことが判明した。
A200700760	平成19年12月13日	平成19年12月27日	石油ストーブ(開放式)	RCA-106	株式会社トヨトミ	火災	ストーブから大きな炎が出ているのに気がつき、消火レバーを押したが消火できず、火災に至った。	岩手県		調査の結果、製品に異常箇所はなく、石油ストーブの燃料に灯油ではなくガソリンを誤給油したものと判断した。
A200700765	平成19年12月20日	平成19年12月27日	屋外式ガス湯沸器(都市ガス用)	RUX-1000UW	リンナイ株式会社	火災	当該機器を使用中に「ボン」という音がしたため確認すると、機器内部に火が見えた。機器内部が焼損した。	埼玉県		調査の結果、ガス種転換の作業時、本来ついている検圧口のキャップをつけ忘れたことによって検圧口からガスが漏れて火災に至ったものであり、作業時のミスによる事故であると判断した。
A200700787	平成19年12月16日	平成19年12月28日	石油ストーブ(開放式)	SX-24	株式会社コロナ	火災	消火後、油タンクに給油して戻す際に、カートリッジタンクからこぼれた灯油が当該製品にかかり引火して火災が発生した。	山口県		調査の結果、ストーブの火を消して給油したものの、給油タンクの口金(ねじ式)を閉め忘れ、セットした際にカートリッジタンクから流出した灯油が燃焼筒の余熱により引火したものと判断した。
A200700895	平成20年1月23日	平成20年1月30日	石油温風暖房機(開放式)	OH-32C	松下電器産業株式会社	火災	当該製品の電源コードから出火し、近傍にあったダンボールへ引火し、床と机の一部を焼損した。	岡山県		調査の結果、当該製品の電源コードが椅子等の外的要因により圧力を受けて被覆が損傷し、ショートしたため、近傍のダンボールへ引火したものと判断した。
A200700943	平成20年1月30日	平成20年2月8日	石油給湯機	HB-RS31A	三洋電機株式会社	火災	屋外に設置していた当該機器内部から出火し、網戸を焼損した。	香川県		調査の結果、当該機器は過去に修理実績のある製品であり、修理の不具合によるものと判断した。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200700993	平成20年2月8日	平成20年2月18日	半密閉式ガスふろがま (LPガス用)	GF-51	株式会社長府製作所	火災	追い焚き中に、洗濯機の排水を浴室に流していたところ、当該機器の一部が焼損した。	福島県		調査の結果、当該製品の底部が冠水した状態で追い焚きをしたことから、バーナーに流れるべきガスが、機器内上方へ流れたため、パイロットノズルの火が引火したものと判断した。
A200701006	平成20年1月21日	平成20年2月19日	石油ストーブ (開放式)	RS-L27	株式会社トヨトミ	火災	当該製品を点火させてしばらくしてから、燃烧筒の両脇より炎が出ているのを発見し、消火した。	東京都		調査の結果、当該製品の天板に可燃物を置いたまま点火したために、火災に至った事故と判断した。
A200701059	平成20年2月20日	平成20年2月29日	ガス小型湯沸器 (都市ガス用)	GQ-54MW (株)ノーリツブランド)	株式会社ハーマンプロ	火災	当該製品付近から出火する火災が発生した。	愛知県		調査の結果、事故当時、当該製品は使用されていなかった。外火による類焼と判断した。
A200701065	平成20年2月19日	平成20年2月29日	屋外式ガス給湯付ふろがま (LPガス用)	GRQ-243SA	株式会社ノーリツ	火災	シャワーを浴びていたところ、照明器具のあたりからパチパチと音がし、焦げくさい臭いがしたため、壁の向こう側で何かが燃えていることが分かり、消火した。	愛知県		調査の結果、当該機器の焼損は、当該機器が外部の火で熱せられたものであることが判明した。
A200701078	平成20年2月25日	平成20年3月5日	半密閉式ガスふろがま (都市ガス用)	GF-2L	株式会社長府製作所	CO中毒 死亡1名	入浴中に浴室で家人が死亡しているのが発見された。当該住宅は外壁の塗装工事中であり、廊下に面した窓や風呂釜を収めるスペースの扉をビニールシートで覆ってあった。	愛知県		調査の結果、当該製品は一次排気筒が外れて隙間ができており、さらに当該現場の建物は塗装工事中であり、給気口等がビニールシートで覆われていた。その結果、不完全燃焼が生じ、一酸化炭素中毒に至ったもので、塗装工事の際の作業不良と判断した。
A200701092	平成20年3月5日	平成20年3月7日	ガスこんろ (LPガス用)	OZ120-60DJ1	オザキ株式会社	火災	当該機器で調理中、当該機器のゴミ受けより出火した。	神奈川県		調査の結果、調理中に火の付いた食材がバーナー間のすき間から下に落ち、油受け皿に溜まった油に引火し、火災に至ったものと判断した。
A200701096	平成19年12月23日	平成20年3月7日	石油温風暖房機 (開放式)	OH-C30S	松下電器産業株式会社	火災 死亡1名	火災が発生し、家人1名が死亡した。	岐阜県		調査の結果、カードリッジタンクのふたを閉め忘れたため給油時に灯油がこぼれ、火災に至ったものと判断した。
A200701163	平成20年2月22日	平成20年3月26日	石油ふろがま (薪兼用)	CH2S-2	株式会社長府製作所	火災	入浴後、就寝したところ火災が発生した。	愛知県		調査の結果、焼却口が開いた状態で大きな薪が残っていたことから、投入した薪の燃え残りが焼却口から落下して、周辺の可燃物及びゴム送油管に接触し、火災に至ったものと判断した。
A200701166	平成20年3月15日	平成20年3月26日	ガスこんろ (都市ガス用)	KGE-S653SL	リンナイ株式会社	火災	火災が発生し、周辺の壁を焼損した。グリルの消し忘れの可能性が考えられる。	大阪府		調査の結果、当該機器には不備はなく、使用者が当該機器のグリルで調理中、火を消し忘れたため出火し、火災に至ったものと判断した。
A200800049	平成20年4月2日	平成20年4月11日	屋外式ガス湯沸器 (LPガス用)	RUX-2010WO-E	リンナイ株式会社	火災	給湯器付近で火災が発生した。排気口付近に可燃物が立てかけられていた可能性がある。	熊本県		調査の結果、当該製品に立てかけられていた可燃物が、排気口からの熱で発火したものと判断した。

原因究明調査の結果、製品に起因する事故ではないと判断する案件

(2) 製品起因であるか否かが特定できていない事故として公表したものの、製品に起因する事故ではないと判断する案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200700169	平成20年6月13日	平成20年6月21日	タイムスイッチ	火災	店舗のショーケース内で使用していたタイムスイッチから発火し、カバーが焦げた。	東京都		調査の結果、当該製品とショーケースの電源プラグの接続部に蓄積した埃が吸湿し、トラッキング現象が生じて発火に至った事故と判断した。
A200700409	平成19年7月28日	平成19年9月10日	踏み台	重傷1名	事故状況はあいまいであるが、椅子代わりに使用していた踏み台を保護者不在時に子供が畳んだ際に、当該製品に指を挟み、左手中指を切断した。	東京都		調査の結果、当該製品の丁番部で左手中指を挟み切断したものである。他の同様な製品と異なる特別な形状は認められないと判断した。
A200700436	平成19年8月25日	平成19年9月18日	テレビ(ブラウン管型)	火災	家人が火災に気付き、消防に通報した。事故現場には、テレビとテレビ台及びビデオデッキが折り重なるように焼損していた。	福島県		調査の結果、当該製品内部に発火の痕跡は認めなかった。
A200700446	平成19年9月10日	平成19年9月19日	携帯電話	火災	布団の上で携帯電話を充電しながら就寝し、朝起きると布団が焦げていたため消火した。	大阪府		調査の結果、当該携帯電話本体及び充電器は、外郭の焼損のみで内部は焼損していないことから、当該製品から出火したものではないと判断した。
A200700559	平成19年7月1日	平成19年10月26日	折りたたみ自転車	重傷1名	自転車に乗ってゆるい左カーブを走行中に転倒した。	東京都		調査の結果、当該製品には問題はなく、使用者の運転操作の誤りによるものと判断した。
A200700621	平成19年11月11日	平成19年11月16日	エアコン(室外機)	火災	当該製品付近より出火し、壁面、窓、網戸、隣に設置していた他社製エアコンなどが焼損する火災が発生した。	宮崎県		調査の結果、当該製品には出火した痕跡は認められず、また、事故当時、当該製品は運転されていなかった。
A200700632	平成19年11月11日	平成19年11月21日	エアコン(室外機)	火災	当該製品付近より出火し、壁面、窓、網戸、隣に設置していた他社製エアコンなどが焼損する火災が発生した。	宮崎県		調査の結果、当該製品には出火した痕跡は認められず、また、事故当時、当該製品は運転されていなかった。
A200700650	平成19年9月27日	平成19年11月27日	温水洗浄便座	火災	店舗に設置された当該製品が燃えているのを発見した。	秋田県		調査の結果、製品内部からの発火の痕跡は認めなかった。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200700657	平成19年11月19日	平成19年11月28日	電気洗濯機	火災	屋外に設置していた洗濯機が燃えているのを発見し消火した。製品のフタと中の衣類等が焼損した。	千葉県		調査の結果、当該製品には発火の痕跡は認められなかった。
A200700690	平成19年11月27日	平成19年12月7日	脚立	重傷1名	当該製品を使用中に脚立から転落し、左手首を骨折する怪我を負った。	山梨県		調査の結果、当該製品の強度に異常は認められなかった。使用者が使用中にバランスを崩して転落したものと判断した。
A200700714	平成19年11月30日	平成19年12月14日	脚立	重傷1名	一階の屋根に昇降する為に当該製品をハシゴ状態にして使用していた。屋根から降りようとステップに足をかけたところ転落し、肋骨を折った。	栃木県		調査の結果、当該製品の強度に異常は認められなかった。使用者が補助者なしに湿った土の上で使用しており、バランスを崩して転落したものと判断した。
A200700744	平成19年12月14日	平成19年12月21日	電気湯沸器	火災	小型冷蔵庫の上に置いてあった当該製品付近から出火する火災が発生した。	兵庫県		調査の結果、内部の電気部品に発火の痕跡は認められなかった。
A200700754	平成19年12月17日	平成19年12月26日	空気清浄機	火災	当該製品の電源コードから発火し、床が焦げた。	千葉県		調査の結果、当該製品の電源コードには圧接痕が認められ、外的要因によりコードを局部的に傷付けたため、断線、スパークに至ったもので、使用者の取り扱い上の問題と判断した。
A200700770	平成19年12月10日	平成19年12月28日	携帯電話用充電器	火災	当該製品と座椅子が燃える火災が発生し、壁の一部が焼損した。	栃木県		調査の結果、当該製品には発火の痕跡は認められなかった。
A200700819	平成19年12月31日	平成20年1月11日	エアコン(室外機)	火災	当該製品が燃えているのを発見し、消火した。	大阪府		調査の結果、室内機と室外機をつなぐ配線の途中接続部分で接触不良となり、異常発熱し、出火に至ったものと判断した。
A200700823	平成20年1月3日	平成20年1月15日	テレビ(ブラウン管型)	火災	家人の留守中に火災が発生した。出火元と思われる部屋にテレビが設置してあった。	三重県		調査の結果、製品内部からの発火の痕跡は認められなかった。
A200700855	平成19年8月23日	平成20年1月18日	ジュースミキサー	重傷1名	当該製品に食材と水を加えて、スイッチを押したところ、ガラスボトルがはずれ、刃で左手の指と掌を切る重傷を負った。	栃木県		調査の結果、当該製品の機能に問題はなかった。
A200700876	平成20年1月17日	平成20年1月24日	エアコン(室外機)	火災	ベランダに設置してあった当該製品が焼損した。	神奈川県		調査の結果、室内機と室外機の渡り配線が窓を経由して行われており、窓サッシで挟んだため、断線し、ショートしたもので施工上の問題と判断した。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200700877	平成19年12月22日	平成20年1月24日	照明器具	重傷1名	自宅脱衣所の扉を開いたところ、天井に取り付けている当該製品のガラスカバーが落下し、つま先に当たり、骨折した。	兵庫県		調査の結果、ガラスカバーと本体に異常はなかった。ランプ交換時にガラスカバーが確実に取り付けられていなかった事により、使用中の振動などで外れて落下したものと判断した。
A200700913	平成20年1月24日	平成20年2月1日	食器洗い乾燥機	火災	当該製品から発煙する火災が発生した。	高知県		調査の結果、過去に使用者自らが当該製品の修理を行い、修理部であるリード線接続部に溶融痕が確認されたことから、使用者の修理不良による事故であると判断した。
A200700925	平成20年1月30日	平成20年2月5日	脚立	重傷1名	脚立に上って作業をしていたところ、転落して骨折した。	岩手県		調査の結果、当該製品の強度に異常は認められなかった。使用者が使用中にバランスを崩して転落したものの判断した。
A200700963	平成20年2月4日	平成20年2月13日	電気ストーブ	火災	ストーブのそばでズボンを乾かしたままその場を離れ、戻ってくるとストーブ付近が燃えており、テレビ、ズボン、カーペット等を焼損した。	岡山県		調査の結果、当該製品内部には発火の痕跡は認められず、製品の近傍に置かれていた衣類がストーブに接触したことにより火災に至ったものの判断した。
A200700971	平成20年2月5日	平成20年2月14日	エアコン	火災	当該製品付近が激しく焼損する火災が発生した。	愛知県		調査の結果、室内機の内部から出火した痕跡はなく、室内機は壁に取り付けられている裏板とともに落下し焼損した状況にあった。壁からの延焼で落下・焼損に至ったものと判断した。
A200701018	平成20年2月11日	平成20年2月21日	ACアダプター(防災無線受信機用)	火災	当該製品付近から出火する火災が発生し、壁、障子を焼損した。	広島県		調査の結果、当該製品内部からの発火の痕跡はなかった。
A200701031	平成20年2月14日	平成20年2月22日	温水洗浄便座	火災	当該製品の電源プラグを差し込んでいるコンセント部周辺から発火したと思われる火災が発生した。	福島県		調査の結果、当該製品の電源プラグとコンセント付近に水分や洗剤等が付着したことによるトラッキング現象と判断した。
A200701038	平成20年2月17日	平成20年2月25日	除雪機(歩行型)	重傷1名	斜面で除雪作業中に、後進時に転倒し、当該機器の下敷きになり、左足を骨折した。	長野県		調査の結果、非常停止スイッチを作動させるためのひもを体に装着していなかったため、転倒した際に当該スイッチが作動せず、事故に至ったものと判断した。
A200701081	平成20年2月24日	平成20年3月5日	エアコン(室外機)	火災	当該機器を使用中、ベランダで「ボン」という音がしたため確認すると、当該機器が燃えていた。	千葉県		調査の結果、当該製品内部からの発火の痕跡がなかった。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生 都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200701116	平成20年2月27日	平成20年3月12日	延長コード	火災	火災が発生し、当該製品と当該製品に接続されていた複数の電気製品が焼損した。	奈良県		調査の結果、スープ等の液体が当該製品のスイッチ部分から内部に浸入したため、ショートし、発火に至ったものと判断した。
A200701128	平成20年3月6日	平成20年3月14日	電気こたつ	火災 軽傷1名	当該製品から出火したと思われる火災が発生し、1名が火傷を負った。	兵庫県		調査の結果、使用者は温度調整が機能しないことを知りながら使用を継続したため、異常過熱したヒーターにより周囲の可燃物が発火したものと判断した。
A200701171	平成20年2月21日	平成20年3月27日	電気冷蔵庫	火災	納屋にあった当該製品の電源プラグと延長コードのテーブルタップの接続部で焦げていたのを発見した。	石川県		調査の結果、当該製品は、埃と湿気が多い納屋で長期間使用していたことから、プラグの隙間に埃がたまりトラッキングを起こしたものと判断した。
A200800107	平成20年4月14日	平成20年4月28日	エアゾール缶(消臭剤)	火災	木製椅子の上に、当該製品のキャップが溶融した状態であるのを発見した。	茨城県		調査の結果、当該製品から発火したものではなく、外火による溶融と判断した。

製品起因による事故ではないと判断した案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品起因による事故ではないと判断した理由
A200800180	平成20年3月10日	平成20年5月22日	石油ストーブ(半密閉式)	火災	当該機器に点火後、その場を離れている間に火災が発生した。	岩手県		当該機器周辺に置かれた可燃物に引火し火災に至ったものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800182	平成20年4月29日	平成20年5月22日	折りたたみ椅子	重傷1名	当該製品の後方でバランスを崩し転んだ際に椅子の背もたれに接触し、背もたれが倒れて、椅子がたたまれた際に左手親指を挟み、重傷を負った。	群馬県		バランスを崩して転んだ場所の近傍に当該製品があったものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800185	平成20年4月20日	平成20年5月22日	エアゾール缶(ヘアカラー)	重傷1名	当該製品を廃棄するため台所で穴を開けている時、発火し、顔に火傷を負った。	大阪府		十分に換気をしていない密閉された部屋の中で、当該製品のガス抜き作業をしたことで、室内にガスが充満し、静電気等により引火した事故であり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800200	平成20年5月18日	平成20年5月29日	ガスこんろ(LPガス用)	火災 軽傷2名	当該機器を使用中に、漏洩したガスに引火し2名が火傷を負った。	岐阜県		故障しているグリルの点火操作を行ったことによりガスが漏洩し、鳴り出したガス警報器を止めようとして誤ってこんろに点火してしまったため、漏洩したガスに引火したものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800226	平成20年5月29日	平成20年6月4日	エアコン	火災	暖房運転開始後、室内機左側下部より発煙・発火した。	千葉県		電源コードがねじり接続されており、その部分から発火した事故であるため、施工不良による事故で、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800237	平成20年5月24日	平成20年6月6日	エアゾール缶(殺虫剤)	火災 軽傷2名	台所で調理中に子供がコンロ下の庫内に当該製品を噴霧したところ引火し、2名が火傷を負った。	神奈川県		被害者である子供は、以前からスプレー缶を見つけると所構わずに噴射していたとのことであるが、また、取扱説明書で禁止されている当該製品を火気のある所で使用したために起こった事故であり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800275	平成20年6月3日	平成20年6月13日	ガスこんろ(LPガス用)	火災	当該機器の調理油過熱防止装置のついていない側のこんろで天ぷらを調理中、火を消し忘れて台所付近が焼損する火災が発生した。	福岡県		当該機器には不備はなく、事故原因は、使用者が当該機器で天ぷら調理中、火を消し忘れたため火災に至った事故であり、製品に起因する事故ではないと判断した。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品起因による事故ではないと判断した理由
A200800294	平成20年6月9日	平成20年6月18日	ガスこんろ(都市ガス用)	火災 軽傷1名	当該製品を使用中に近くに置いていた殺虫剤の缶が爆発して、1名が火傷を負った。	大阪府		事故原因は、使用者が、当該機器付近にエアゾール缶(殺虫剤)を置いていたことにより、エアゾール缶が過熱し、爆発した慨然性が高いことから、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800296	平成20年6月1日	平成20年6月18日	ガスこんろ(都市ガス用)	火災	グリルで調理中に火災が発生した。	大阪府		当該機器には不備はなく、事故原因は、使用者が当該機器で調理中、その場を離れている間に出火し、火災に至ったものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800303	平成20年6月7日	平成20年6月20日	密閉式ガスふろがま(LPガス用)	火災 重傷1名	当該機器でシャワーを使用後、浴室内を閉めた状態で可燃性スプレーを使用していたところ、爆発が起きて火傷を負った。	島根県		当該機器の種火が点いていた状態で可燃性スプレーを使用したため、引火、爆発したものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800308	平成20年5月30日	平成20年6月20日	電気洗濯機	火災	屋外の軒下に設置されていた当該製品の電源コードのプラグ側部分から発火したと思われる火災が発生した。	東京都		電源コードがブロックで押さえつけられていたため、電源コードが断線し発火に至ったものであり、断線以外の異常は見られず、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800309	平成20年6月6日	平成20年6月20日	照明器具	火災	当該製品付近から発煙する火災が発生し、天井裏に敷かれていた断熱材及び当該製品の一部が焼損した。	東京都		断熱施工禁止の当該製品が断熱材によって覆われていたため、異常発熱し、断熱材が焼損したものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800316	平成20年6月15日	平成20年6月24日	ガスこんろ(都市ガス用)	火災	当該機器及びガスコックつまみが焼損する火災が発生した。	広島県		当該機器の右側こんろを使用後、こんろを消火するつもりで誤ってグリルを点火したことに気づかず放置したことにより、グリル排気口に固着していた油かす等に着火した慨然性が高く、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800321	平成20年6月15日	平成20年6月25日	ガス衣類乾燥機(都市ガス用)	火災	当該製品でタオルを乾燥中に発煙した。	大阪府		事故原因は、オイルが付着したタオルを乾燥し、放置したことによりタオル等に残留しているオイルが酸化熱により発火した事故で、取扱説明書にはオイルの付着した衣類等は絶対乾燥機に入れないよう記載しており、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800335	平成20年6月16日	平成20年6月27日	ガスこんろ(LPガス用)	火災	当該機器の調理油過熱防止装置のついていない側のこんろで天ぷらを調理中、火を消し忘れて、台所の棚や壁を焼損する火災が発生した。	徳島県		当該機器には不備はなく、事故原因は、使用者が調理油過熱防止装置のついていない当該機器で天ぷらを調理中、火をかけたままその場を離れたため出火し、火災に至ったもので、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800340	平成20年5月31日	平成20年6月30日	電気こんろ(IH調理機能付)複合型	火災	当該製品(電気こんろ側)を使用中に近傍にあった可燃物が発火し、周辺の壁が焼損する火災が発生した。	東京都		当該機器に不備はなく、使用者が調理中に寝込んでしまったため火災に至ったものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品起因による事故ではないと判断した理由
A200800375	平成20年7月3日	平成20年7月11日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	火災 軽傷１名	火災が発生し、壁が焦げ、１名が軽い火傷を負った。	滋賀県		当該機器には不備はなく、事故原因は、使用者が当該機器で調理中、鍋に火をかけたままその場を離れている間に出火し、火災に至ったもので、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800420	平成20年7月10日	平成20年7月23日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	火災	当該製品を使用中にガス栓付近より炎が上がリ、壁の一部を焼損した。	北海道		当該製品がガス栓とゴムホース接続部の近くにあったため、ゴムホースがこんろの火に熱せられて溶け、ガスが漏洩して引火したものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800434	平成20年7月24日	平成20年7月29日	ガス栓(都市ガス用)	火災 軽傷１名	調理を行うためバーナーに点火作業をした際に漏洩していたガスに引火・爆発し、１名が軽傷を負った。	岡山県		炊飯器(業務用)に点火するためガス栓を開放する際、誤って炊飯器に接続されていないガス栓(未使用栓)を操作し開放したことによりガスが漏洩し、他の調理を行うためバーナーに点火作業をした際に漏洩していたガスに引火・爆発したものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800475	平成20年7月25日	平成20年8月7日	エアコン(室外機)	火災	エアコンを運転して就寝後、朝方トイレに行くために起きた際に窓の外で炎が上がっていた。確認すると、当該機器の上部及び左側面に置かれた段ボールが燃えていた。	大阪府		エアコン室外機の内部には発火の痕跡がなく、また、焼損が著しかった室外機天板の焼損状況も外面が著しいことが確認されたため、外部からの類焼による事故であり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800509	平成20年7月17日	平成20年8月12日	石油温風暖房機(半密閉式)	火災	当該製品で野菜を乾燥させていたところ小屋が全焼し、１名が軽い火傷を負った。	青森県		当該製品は排気筒を有していて屋外に排気をさせる製品であるが、事故品は屋内に排気するように不適切に設置されていたことから、その排気熱が可燃物に引火し、火災に至ったものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800518	平成19年12月20日	平成20年8月20日	石油ストーブ(開放式)	火災 軽傷1名	火災が発生し、家屋が全焼した。	三重県		燃烧異常や灯油漏れの形跡が無いことから当該製品使用中に可燃物が接触したことから火災に至ったものであり、使用中の当該製品に可燃物が接触したことにより、火災に至ったものであり、製品に起因する事故ではないと判断した。
A200800522	平成20年8月6日	平成20年8月20日	フードプロセッサ－(ミル)	重傷１名	食品を粉末状にする密閉性のある当該製品でドライアイスを粉碎していたところ、ガラス製の容器が破裂し、ガラスでけがを負った。	静岡県		当該製品が密閉構造であることから、ドライアイスを粉碎したことにより、容器内圧力が上昇して破裂したもので、通常の使用用途以外の使用による事故とであり、製品に起因する事故ではないと判断した。

確認の結果、消費生活用製品に該当しなかった、または重大製品事故ではなかった案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	重大製品事故ではないと判明した理由
A200800312	平成20年6月12日	平成20年6月23日	LPガス容器	火災 死亡1名	被害者が長期間保管していたと思われる当該容器と簡易ガスこんろを居間に持ち込み、ライターで点火したところ、何らかの原因で漏洩したガスに引火、爆発し、1名が死亡、1名が負傷した。	鹿児島県		当該製品は、高圧ガス保安法に規定する容器に該当し、消費生活用製品安全法の別表で除外されている製品であるため、消費生活用製品に該当しないと判断した。
A200800319	平成20年5月12日	平成20年6月25日	温水洗浄便座	重傷1名	子供が当該製品の便座内側前部で身体の一部を挟み、重傷を負った。	大阪府		調査の結果、治療期間が結果的に1週間であったことが確認できたため、重傷には該当せず、重大製品事故として扱わないものとする。
A200800366	平成20年6月23日	平成20年7月9日	フォグマシン	火災	当該製品を設置しているカラオケ店の一室で火災が発生した。	大阪府		当該製品は、ホームセンター等での販売もなく、一般消費者への販売実績も確認できないことから、消費生活用製品に該当しないと判断した。